

＜区間＞ 東海市～常滑市 延長約18.5km

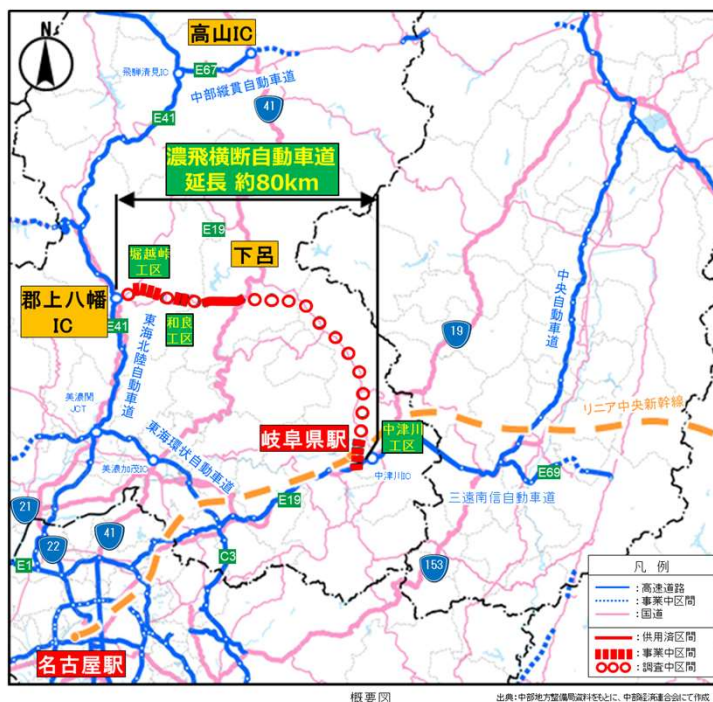
＜整備状況＞

・東海JCT付近、大田IC(仮称)と長浦IC～常滑JCT(仮称)間のみ事業化済み

・**その他区間は未事業化**

＜効果＞

- ① **中部国際空港から新東名高速道路(伊勢湾岸自動車道)へのアクセス速達化**
- ② **中部国際空港から名古屋駅へのアクセス速達化**
- ③ **知多半島道路とダブルネットワーク**
- ④ **道路沿線から名古屋港への物流の効率化**



＜区間＞ 郡上地域～東濃地域 延長約80km

＜整備状況＞

・和良・下呂間が開通済み

・堀越峠工区、和良工区、中津川工区(リニア岐阜県駅へのアクセス道路)が事業化済み

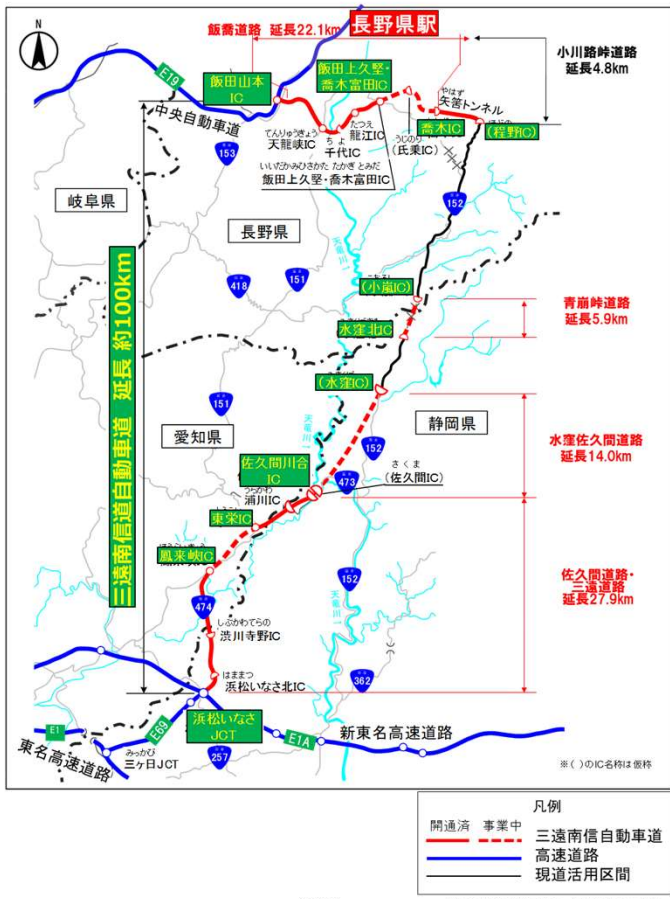
・**その他区間は未事業化**

＜効果＞

- ① **リニア岐阜県駅から、下呂、郡上、高山、中部縦貫自動車道で福井、さらには金沢・富山への観光ルート**
- ② **下呂地域周辺は高規格道路が空白**
東海北陸自動車道や中央自動車道との接続が容易に
- ③ **国道41号災害時の代替経路**

リニア長野県駅

三遠南信自動車道



＜区間＞ 飯田市～浜松市 延長約100km

＜整備状況＞

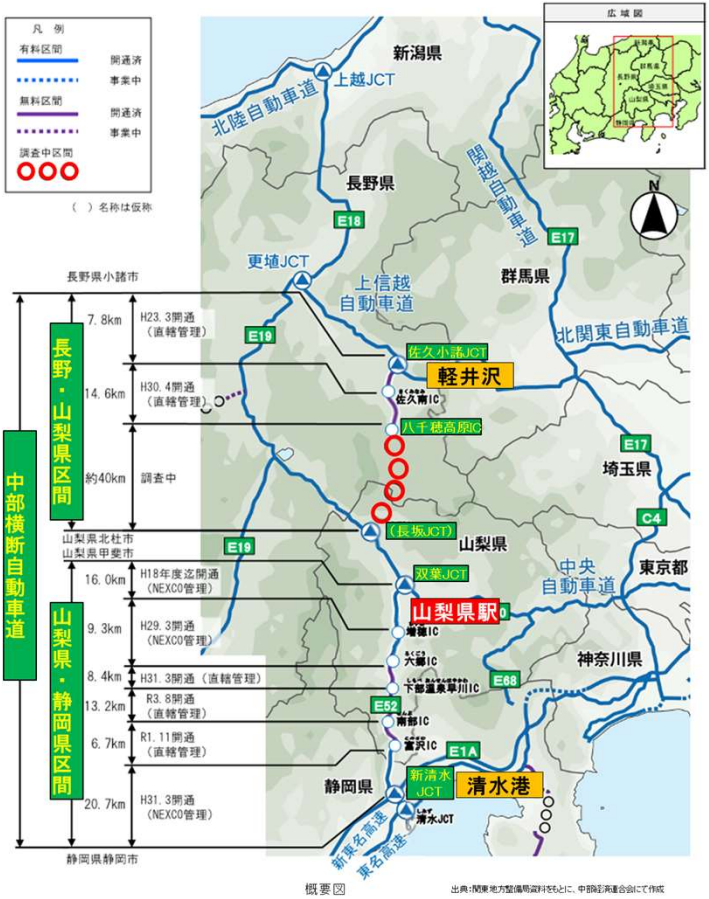
- 一部区間で開通済み (一線)
- 他区間は 事業中 (---線)
- 現道活用区間 (一線)

＜効果＞

- 長野県の航空宇宙産業や輸送機器、農産物の消費地拡大、**三河港からの海外輸出**
- 三河港を起点に**、奥三河や南信州、中央アルプス等、太平洋側と山岳地域をセットとした**観光ルート**
リニア長野県駅を利用した周遊ルートも
- 南海トラフ地震**の際、内陸への避難や緊急物資輸送ルート

リニア山梨県駅

中部横断自動車道



＜区間＞ 静岡市～小諸市 延長約132km

＜整備状況＞

- 静岡～山梨県間は、全線開通済
- 山梨～長野県間は、八千穂高原IC～佐久小諸JCT間が開通済
- 残る長坂JCT(仮称)～八千穂高原IC間は**未事業化**

＜効果＞

- 長野県の製造業輸出額は全国9位
佐久市、小諸市等の東北信地域は、現在横浜港を利用
清水港利用に変わり、時間短縮
- コンテナ輸用量が増加により清水港活性化、**横浜港混雑緩和**